

[063] 文獻探究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/7395353>

出版情報：文獻探究. 63, 2025-03-31. 文獻探究の会
バージョン：
権利関係：



『文献探究』六十三号をお届けします。今号は、三本の論考と「コラム◎古典のひろば」一本を収録しております。千葉稿は前号に続き、九州大学図書館音無文庫蔵『とりかへはや』の第一冊二二丁裏から六〇丁裏までの翻刻です。藤崎稿は、上代文献における「夢」の用法を概観し論じています。小松稿は源氏物語以降の物語について、源氏物語の変奏を考える上で、「癖」「本性」という語に注目しています。コラムは、古川先生に執筆していただきました。

*

口絵は、『源氏御談義』（九州大学附属図書館音無文庫所蔵）を掲載しました。『源氏御談義』は『源氏物語』の古注釈の一つであり、本資料は藤斎奥書系統本の中でも倉野本などと同様の奥書・勘物を持つことが國廣氏の解説によって明らかにされています。

口絵にふさわしい資料がございましたら、解説を添えて編集部までお寄せください。

*

今号の編集作業において、私の裁量の至らなさもあり、進行に遅れが生じてしまいました。結果として執筆者の皆さまにもご負担をおかけする形となり、心よりお詫び申し上げます。しかしながら、皆さまのご尽力により、こうして無事に刊行へと至ることができました。改めて深く感謝申し上げます。

*

前号より引き続き、博士後期課程の高須芳之介が代表を務めております。今号の編集・会計事務には、高須の他、博士後期課程の蓑津碧が当たりました。次号（六十四号）の投稿締め切りは来年二月末日、三月刊行の予定です。多数のご寄稿をお待ちしております。

（高須記）